

令和2年6月1日

市内小中学校 保護者 様

嬉野市教育委員会

教育長 杉崎 士郎

(公印省略)

毎日の健康管理について (お願い)

麦秋の候、保護者の皆様には日頃より学校教育へのご理解、ご協力に感謝申し上げます。

さて、5月14日に学校が再開し、各学校では感染対策を講じながら授業等が行われているところです。新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するために、毎日の健康観察など、ご家庭でもご協力いただきましてありがとうございます。ご存知のとおり、北九州市内の学校では、クラスターが発生しております。一部では、健康管理が不十分であったという報道もあり、ご家庭と連携した毎日の健康観察の徹底が重要であると再認識しております。

つきましては、下記のことをもう一度ご確認いただき、感染防止のためにご理解とご協力をよろしく申し上げます。

記

- ① 登校前に健康状態（検温、風邪症状の有無など）を確認していただき、発熱等の風邪症状がみられるときは、軽い症状であっても自宅で休養させていただきますようにお願いします。部活動に参加させる場合も同様をお願いします。
- ② 家族に感染の疑いがある場合は、児童・生徒本人に症状がなくても登校を控えさせていただきます。
- ③ 登校後に、発熱等の風邪症状が確認された場合は、自宅で休養させるために、ご家庭に連絡をして早退させていただきますので、ご協力ください。

※ 上記①②につきましては、本感染症に係る事由ですので、欠席扱いとはしません。

北九州市の事案：6月1日（月）付 西日本新聞記事（抜粋）

市によると、守恒小で最初に感染が確認された10代の女子児童は5月12日以降、37度前後の発熱が続いていたが、登校再開日の25日には熱が下がり、同日から4日間登校。登校前に37度台の熱がある日もあったが、登校時の検温によるチェックでは36度台で引っかからなかった。娘と同じ時期に熱発し、症状が約2週間続いていた母親の感染判明で本人の確認にも至った。